



地下鉄7号線

回覧



さいたま市地下鉄7号線
延伸認可申請事業化
実現期成会

2025.1 vol.24

延伸
ニュース

第24号



市長、市議会議長に要望書を提出

去る10月31日(木)に当会の筑波会長、松永副会長が清水市長、帆足市議会議長を訪問し、地下鉄7号線延伸の実現に向けた早期の事業実施要請を求める要望書を提出いたしました。

要望書は、9月20日(金)に開催された役員会において協議・承認され、提出の運びとなりました。要望書では、令和5年度末に予定されていた鉄道事業者への事業実施要請が延期となったことを受け、清水市長のリーダーシップのもと市議会や関係各所と一体となり一日も早い事業実施要請を実現することなどを求めています。

要望書の提出後は、清水市長、帆足議長、西山副議長、新井地下鉄7号線延伸事業特別委員会委員長と活発な意見交換も行いました。



左から筑波会長、清水市長、松永副会長

要望内容(概要)

令和5年度においては、さいたま市から鉄道事業者への事業実施要請が予定されていたが、物価高騰等社会情勢の著しい変化などの理由から、要請が延期とされた。

市民より大きな落胆と延伸実現を不安視する声が上がっている中、**地下鉄7号線延伸の実現を前提とした下記の早期着手・明確化による、一日も早い鉄道事業者への事業実施要請をお願いしたい。**

- 1 「さいたま市高速鉄道東京7号線整備基金」の継続的な積み増しの着手
- 2 鉄道事業者への事業実施要請の具体的なスケジュールの明確化
- 3 地域住民との共創による中間駅周辺のまちづくりの推進



左から松永副会長、帆足議長、筑波会長、西山副議長、新井委員長

延伸実現に向け、地下鉄7号線延伸事業をPR

期成会では、地下鉄7号線延伸事業を市民に広くPRするため、パネル展示を10区の各区役所を巡回して実施しています。

実施期間中は、「利便性の向上」、「通勤通学圏の拡大」、「代替路線の拡充」など、地下鉄7号線延伸の効果をPRするパネルを展示する他、地下鉄7号線延伸PR動画の上映やパンフレット・グッズの配布を行います。

お近くで展示される際には是非、お立ち寄りください。



岩槻区役所(ワッツ東館3階ロビー)の展示の様子 岩槻駅自由通路の展示の様子

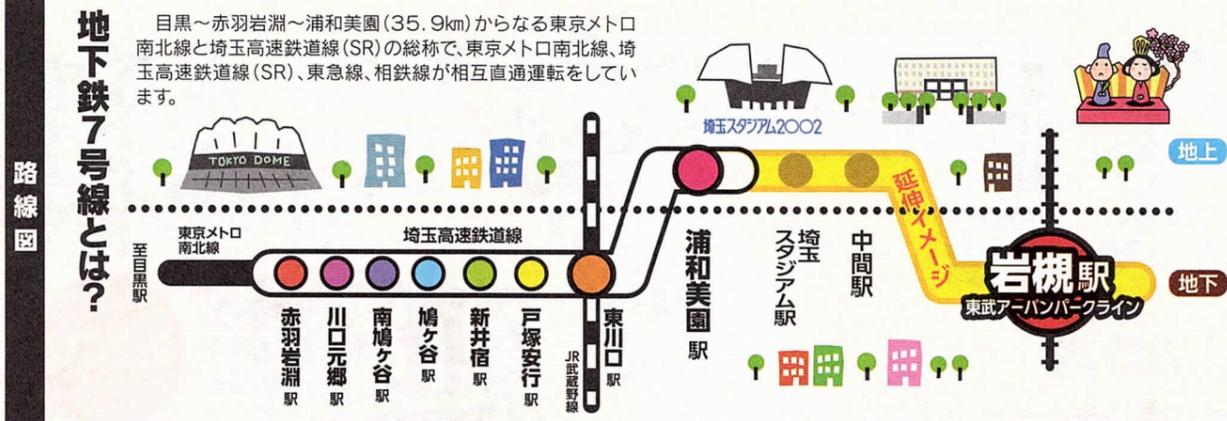
展示スケジュール

- ・11/19(火)～11/26(火) 岩槻区役所(ワッツ東館 3F ロビー)
- ・11/28(木)～12/6(金) 桜区役所(1F 多目的室)
- ・12/10(火)～19(木) 西区役所(1F 市民ホール)
- ・12/23(月)～27(金) 大宮区役所(1F 氷川の杜ひろば)
- ・1/7(火)～10(金) 緑区役所(1F 区民ホール)
- ・1/15(水)～21(火) 中央区役所(1F ロビー)
- ・1/23(木)～31(金) 南区(サウスピア 3F エントランスホール)
- ・2/4(火)～2/10(月) 見沼区役所(1F 市民ホール)
- ・2/13(木)～2/21(金) 浦和区役所(本庁舎 1F 東側玄関壁面前)
- ・2/26(水)～3/5(水) 北区役所(1F 多目的室)
- ※11/19(火)～12/10(火) 岩槻駅自由通路
- ※3/10(月)～3/30(日) にぎわい交流館いわつき(交流・休憩ルーム)

展示内容

- 1 地下鉄7号線延伸事業PRパネル5枚
- 2 地下鉄7号線延伸PR動画
「未来へつなごうわたしたちのまち」
- 3 パンフレット、PRグッズ(ウェットティッシュ)配布

※スケジュール、展示場所は変更となる場合がございます。
変更につきましては、期成会ホームページをご確認ください。
※スケジュールの都合上、本誌の発刊時点で展示が終了している区がございます。
展示内容につきましては、下記のURLにてご確認ください。
○期成会ホームページ(展示パネル)
<https://www.saitamacci.or.jp/subway7/index.html>
○Youtube(PR動画「未来へつなごうわたしたちのまち」)
<https://www.youtube.com/watch?v=lue-lbbCJJ&feature=youtu.be>



詳細・お問合せは下記まで
期成会事務局
 さいたま商工会議所 まちづくり支援課
 〒330-9626
 さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階
 TEL:048-641-0084 FAX:048-643-2720

さいたま市地下鉄7号線延伸認可申請事業化実現期成会

「オールさいたま」で応援する組織です。主に自治会、経済界、沿線大学、スポーツ界等の幅広いメンバーで構成されています。
一期成会が行うこと
 1. 調査・検討事業を行ない、さいたま市へ事業提案を
 2. 埼玉高速鉄道(SR)の利用促進に向けた事業を行います。
 3. 講演会やイベントなどで、延伸実現に向けたPR活動を行います。
一期成会に加入するには
 趣旨に賛同される方であれば個人・企業問わず、どなたでもご加入頂けます。会費は、個人の方は年千円から、企業の方は年一万円からとなります。また、ご加入いただいた個人の方のご家族、企業等の従業者の方は、賛助会員としてご加入(会費無料)できます。詳細につきましては、期成会事務局のさいたま商工会議所にご連絡ください。

地下鉄7号線延伸地域「散策マップ」

地下7期成会では、浦和美園駅～岩槻駅間の地下鉄7号線延伸実現に向けての啓発活動の一環として、延伸線地域の自然や歴史等の魅力、期成会オリジナル情報を掲載した散策マップを作成しています。
 本オリジナルマップは、延伸地域の魅力PRや円滑なコミュニケーションを図ることを目的に、ピクトグラム(絵文字)入りで、日本語と英語を併記し、かつて浦和美園駅～岩槻駅域を運行していた旧武州鉄道の痕跡を辿りながら、見沼田んぼと元荒川の自然あふれる水辺と歴史を満喫頂けるコースをご紹介します。(ご希望の方は、期成会事務局にご連絡ください)

鉄道今昔物語 第22話

SR線ならではの利便性

新年あけましておめでとうございます。本年も埼玉高速鉄道共々、宜しくお願い致します。令和七年は巳年。成長や変革の年ということで、引き続き、岩槻延伸を目指して頑張ります。前回は、地下鉄線の駅としては非常に優秀といえる、地上での自己主張(ランドマーク)表示を記させて頂きましたが、今回は地下での旅客に対するSR線ならではの利便性を三点ほど、利用者の一人として記します。
 まず一点目、何気に毎日利用している方は気にならないかも知れませんが、SR線の改札内(業界用語ではラッチ内)には、「ポケット広場」という休憩スペースがあります。近くには、お手洗いや自動販売機が設置されており、腰かけに座りながらのどを潤したり、読書にいそむこともできます。ホームではなく改札階にあるので、それほど煩くもなく落ち着いたスペースになっています。
 こういったスペースを、全ての駅で設けている鉄道は、中々存在しないのではないのでしょうか。小さなことですが、大きなおもてなしだと思います。
 そして二点目ですが、これも改札付近に設置されている木目調のボックス形の施設。赤ちゃんのために利用できる設置型ベビーケアルームの「mamaro」です。授乳や離乳食、おむつ替えに使えるスペースです。表示にきちんと「男性可」とありますから、硬派なパパでも堂々お使いになれます。
 授乳スペースは、テパトなどでは見掛けますが、SR線は全駅に配置してあるところも凄いポイントです。
 そして三点目は、改札付近のコンビニです。地下鉄の駅の売店は、ままだ見掛けますが、改札近くのコンビニは少ないです。ただ、これは非常に便利です。いわゆるBIG3ではないコンビニなのもグッドです。その駅周辺のちょっとしたものが店頭にありますから、駅によって、少しづつ違うのです。ただ、コンビニにあっては、ひと駅だけ設置がありません。どこかは、ぜひ探してみてくださいね。
 この三点は、SR線のお客さまに対する素敵なおもてなしだと思います。是非、皆さまにも有効活用して頂きたいと思えます。ちなみに赤羽岩淵駅は、東京メトロの管理駅ですので、この三点はありません。あしからずご了承ください。渡部史絵 拜

著者紹介



鉄道ジャーナリスト
 ワタナベ シエ
渡部 史絵氏

2006年から活動。月刊誌『鉄道ファン』や『東洋経済オンライン』の毎月連載をはじめ、書籍や新聞・テレビやラジオ等で鉄道の有用性や魅力を発信中。
 著書は21作を数え、『路面電車の魅力大研究』(イカロス出版)『地下鉄の魅力大研究』『鉄道なんて日本初!』(天夢人)『鉄道写真 ことで撮ってもいいですか』(オーム社)『超! 探求読本 誰も書かなかった東武鉄道』(河出書房新社)『地下鉄の駅はものすごい』(平凡社)『電車の進歩細見』(交通新聞社)『譲渡された鉄道車両』(東京堂出版)ほか、多数ある。国土交通省・行政や大学、鉄道事業者にて講演活動等も多々行う。

- 公式 X <http://twitter.com/shierail>
- 公式ブログ <http://ameblo.jp/shie-rail/>
- YouTubeをはじめました! 渡部史絵 YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/channel/UCsKIVtGg5vvhZty3S-520sQ>
- 東洋経済オンラインレギュラー 渡部 史絵 | 著者ページ | 東洋経済オンライン | 社会をよくする経済ニュース (toyokeizai.net)
- Yahoo! ニュース公式エキスパート <https://news.yahoo.co.jp/profile/commentator/watanabeshie>



川口元郷駅 ポケット広場



設置型ベビーケアルーム「mamaro」

さいたま市議会 地下鉄7号線延伸事業特別委員会が開催されました

去る10月17日(木)、令和6年度9月定例会の会期中に地下鉄7号線延伸事業特別委員会が開催されました。
 委員会では、「1. 地下鉄7号線延伸事業及び中間駅周辺まちづくり事業の取組状況」、「2. 浦和美園～岩槻地域成長・発展プランの取組状況」について説明があり、地下鉄7号線延伸については、整備計画における工期の短縮や事業費の縮減・事業性の向上などについて、鉄道・運輸機構、埼玉高速鉄道、埼玉県、さいたま市が4者一丸となって検討を進めているとの報告がありました。



地下鉄7号線延伸事業PR動画「未来へつなごうわたしたちのまち」を公開中

地下鉄7号線延伸事業を広くさいたま市民にPRし、延伸実現に向け「オールさいたま」での更なる気運醸成を目的に作成しました。本動画の撮影にはドローンを使用し、日常とは違う角度から、延伸予定地域を見ることが出来ます。

動画公開情報
 本動画のロングバージョン(約7分)をYouTube(さいたま商工会議所チャンネル)にてご覧いただけます。
 動画 URL はこちら(外部サイト YouTube にリンクします)
<https://youtu.be/lue-lbbCJJl>



その他、さいたま市の催事情報システムで30秒版の動画を公開しております。

